

どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

2月号(NO17)通巻 167号

2020年2月10日(月)発行(毎月10日)

【農暦】恵方巻を「西南西」を向いて食べ！

○3日は節分で明日は立春である。何となく陽射しが暖かく感じる。天気予報で3月下旬の陽気であると言っていた。また寒くなるという。相変わらず、寒暖の差が厳しい。温かいのは良いがいつもの気候がいい。節分には、ここ数年恒例になっている恵方巻を「西南西」を向いて食べ、そして豆まきをした。

○昨年は恵方巻のフードロスが話題になったが、スーパーの棚は山にはなっていないなかった。“恵方巻(47.6%)”の実施率が豆まき(43.7%)を3.9ポイント上回り、首都圏でも36.5%と、約3人に1人が実施していたことが明らかになった(今年の博報堂調べ)という。ネット社会になり、季節や自然との関わりが希薄になる中であって、季節と関わることを大事に思っている。



＜豆まき＞恵方巻を食べ、豆まきを。3日撮影

○中国の湖北省武漢市を中心に新型コロナウイルスによる肺炎の広がりにWHOが緊急事態宣言を30日に行った。3日には感染者は1万人を超えた。マスクが店の棚か消えるなどが起こっている。緊急事態宣言の事態を機に日本では「改憲の実験台」にするなどが取りざたされたと聞く。とんでもない事である。今年の台風避難時に住所の無い人*の避難所受け入れ問題があった。牛久入管で自殺者やハンガーストがある。4日には、愛知県職員がいったん保護した身元不明の70代男性を公園に放置し、立ち去っていた問題があった。こんなニュースが続く。「人命は地球より重い」言った福田元総理の発言が思いだされた。人権(命)が軽く扱われる社会が進行しているようで怖い。歴史は非常時の人権の尊重を問うている。WHO緊急事態宣言は何度も経験しているが、盲動は慎みたい。

○樹木(医)の先生に柏から来て頂きブルーベリーの剪定の指導してもらおう。相当傷んでいると指摘された。キウイも可成り酷い状態になっており、まずは剪定を始めた。厳しい寒波で、手足が凍てつく寒さで作業を中断した。残りの剪定を芽吹き前の2月中までにはしたいと思っている。いつもながら天候と相性が悪い。農作業の時間が少ないことも作業効率を悪くしていると承知している。菜園を楽しめるレベルにしたいと思っている。(了)

*住所不定者は4555人(うち女性171人)いる(2019-1の厚労省調査)。

【楽農】＜畑＞大根、ネギなど少量収穫(継続)、農資材の片付け、

*ブルーベリーの剪定(樹木医の指導で)。キウイの一部剪定(6日)。

【楽市】イベント交流・直売など。

○イベントなど;ブルーベリー剪定指導で(15日)詩吟例会(16・30日)笠吟連新年会(17日昼)、山野草の会(17日夕)誕生会(18日)ラクビーOB新年会(19日)ごみを考える会

新年会（25日）共生の会（6日）川柳の会（6日）に参加など。

【つぶやき=Tweet】川柳の一句から！

○“断捨離のこれも一つか年賀状”は、川柳2月例会での一句である。確かに考えなくてはならないと思う。だが一枚63円で一年が繋がると思うと放し難いものがある。お年玉当選番号を調べながら賀状を読んでいた。「甥っ子が首長に」「図書館まで5分、本屋まで10分を楽しむ（いいね）」「登山回数減った（まだ登ってる？）」「座右の銘、毎日、一回以上外出、十人以上と話す、百字書く、千字読む、一万歩（凄い）」など特に気になる文言である。「土楽たより楽しみに」は数通あった。メールもあり、リップサービスも含まれると思いつつも、ほっとする。3等の切手シートが5枚当たっていた。

○川柳繋がりになるが1日の朝日の川柳に「官僚の反乱起きぬ不思議（神奈川・瀬古修治）」があった。どこまで我慢するのだろうかと思っていたので気になった。霞が関のキャリアが相当数の人が辞めていると、国家公務員（一級）の希望者が激減しているとラジオで聞いた。やはりと思った。森・加計での自殺、国会答弁を見ていたらなりたくないと思う。消極的な反乱は起こっていたのだ。同日の朝日にはフィンランドとの日本の比較が出ていた。高齢化率22,1%に対し28,4%、幸福度1位に対し58位、ジェンダー平等3位対し121位とあった。フィンランドを見習いたいものである。

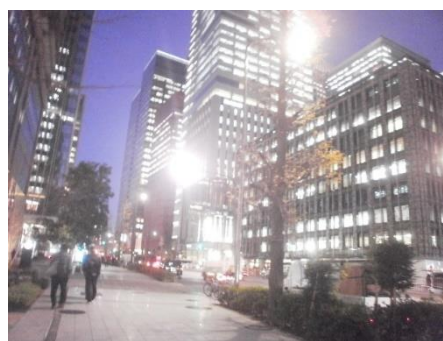
○「流石です名（迷）演説で「化石賞」」は2月の私の一句である。「地球温暖化が大暴走！？タイムリミットは10年、未来への分岐点2030年」と、元旦のNHKスペシャルは生々しかった。化石賞は日本だけではないと小泉環境大臣は言う。地球温暖化の危機が共有されないことが問題なのである。COP25で2度目の化石賞 ダメ出しされた日本51位で石炭大国の中国は30位だという。パフォーマンスしている時間は残されていない。

○オーストラリアの山火事（2019年9月に発生）では、東京都面積の50倍以上の1000万ヘクタールが焼け、28人が死亡、コアラやカンガルーなどの野生動物は10億匹が死んだともいう。温暖化による気候変動が原因だと言われている。既に深刻な事態が進行している。怖い。地球温暖化は世界のリーダーが関わっている。化石賞の意味するところを理解して欲しい。

○異常気象もだが、東京江東区で72歳と66歳の兄弟が、電気やガスが止められ食べ物もほとんどなく、困窮した末に死亡したとニュース。これだけ豊かな社会に、何故と思ってしまう。（了）*19日撮影写真と間違えた。

○断捨離考：断捨離と云えないが、ラケット、鞆、靴を廃棄寒さもあって進まず？

【後記】-9℃寒い、寒さに弱くなった。農閑期？Kogure農場に【編集せずランダム構成】



＜大手町の夕暮れ＞将門塚への途中で。高層化にびっくり*27日撮影

発行者；小暮虎雄
住所；笠間市本戸4201-10
携帯電話：090-9333-4135
HP；kogure農場
メール；torao-k@nifty.com